日本基督教団　西宮公同教会　教会学校　西宮公同幼稚園　週報 No.599　2026 年 11 月 8 日(日)
（みんななかまさ！ 通巻 No.1586／みんなのともだちはどろんこたいよう 通巻 No.765）

みんななかまさ!

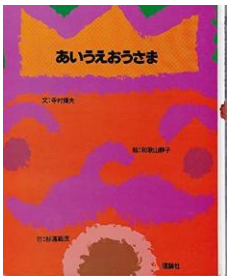
〈 れいはいのプログラム 〉

しかい：かなざわ　けいこ

１、しずかなこころ	
２、みんなで歌ううた	♪「ハッピーチルドレン」P. 35
３、みんなでいのる	主のいのり P. 92
４、みんなで読むせいしょ	ルカによる福音書第１７章２０－３０節
５、みんなで歌ううた	♪「糸」P. 70
６、みんなで聞くおはなし	「ごはん」すがさわ　くにあき
７、みんなで歌うさんびか	讃美歌２８５番♪「しゅよ、みてもて」P. 73
８、けんきん	♪「いまそなえる」P. 92
９、しずかなこころ	

＜今日の活動＞ こま回しであそぼう

〈 ほうこく 〉



１日（日）は、「いのち」でした。絵本「あいうえおうさま」（著：寺村輝夫、画：和歌山静子、デザイン：杉浦範茂／理恵論、2020年）を読んでくださいました。ちょっぴりとぼけた、ゆかいな王さまが登場！「あ」から始まる言葉や、「い」から始まる言葉が、楽しいリズムで続きます。今回は、「な」行まで紹介していただきました。次は、「は」行から！お楽しみに。

活動は、１４日（土）の「こうどうまつり」に向けて、子どもたちが看板づくりをしました。使ったのは、お祭りで販売する工作を作る際に出た、画用紙の端材です。色の組み合わせを考えながら、ボンドでペタペタと貼っていきました。小さな紙のかけらを生かした看板づくりは、楽しい時間となりました。おやつは、畑で採れたさつまいもを蒸かした「ふかし芋」。とっても甘くて、とってもおいしかったです！

〈 こどもといのる 〉

１４日（土）は、みんなの楽しみにしている「こうどうまつり」です。当日、晴天でみんなが笑顔になれますように願います。

（やまじ　だい）

〈 おしらせ 〉

◇１４日（土）は、毎年秋のお楽しみ「こうどうまつり2026」です！今年のタイトルは、「ぱぴぷぺぽオー！」。みんなで少しずつ準備を進めています。当日は、１１時から、みなさんをお待ちしています。小学5年生以上のお友だちは、お手伝いも大歓迎です。一緒におまつりを盛り上げましょう！

牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、46174枚から **51枚** 集まりました。合計 **46225枚** になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年11月1日（日）
















fruit











二〇神の国はいつ来るのかと、パリサイ人が尋ねたので、
イエスは答えて言われた、「神の国は、見られるかたちで
来るものではない。二一また『見よ、ここにある』『あそ
こにある』などとも言えない。神の国は、実にあなたが
たのただ中にあるのだ」。

二二それから弟子たちに言われた、「あなたがたは、人の
子の日を一日でも見たいと願っても見ることができない
時が来るであろう。二三人々はあなたがたに、『見よ、あ
そこに』『見よ、ここに』と言うだろう。しかし、そちら
へ行くな、彼らのあとを追うな。二四いなずまが天の端か
らひかり出て天の端へとひらめき渡るように、人の子も
その日には同じようであるだろう。二五しかし、彼はまず
多くの苦しみを受け、またこの時代の人々に捨てられね
ばならない。二六そして、ノアの時にあったように、人の
子の時にも同様なことが起るであろう。二七ノアが箱舟に
はいる日まで、人々は食い、飲み、めとり、とつぎな
どしていたが、そこへ洪水が襲ってきて、彼らをことご
とく滅ぼした。二八ロトの時にも同じようなことが起っ
た。人々は食い、飲み、買い、売り、植え、建てなど
していたが、二九ロトがソドムから出て行った日に、天か
ら火と硫黄とが降ってきて、彼らをことごとく滅ぼし
た。三〇人の子が現れる日も、ちょうどそれと同様であろ
う。